



足立区議会だより

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp No. 329

第11回 臨時会

新しい議会構成決まる

副議長に くぼた 美幸 議員 就任

令和7年第1回

臨時会のあらまし

6月5日に、第1回臨時会(会期1日)を開会しました。

副議長決まる

今臨時会では、岡安たかし副議長の辞職に伴い、副議長選挙が行われ、くぼた美幸議員が当選し、就任しました。

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の委員構成決まる

任期満了に伴う常任委員会委

議会選出監査委員選任に同意

くじらい実議員、さの智恵子議員の監査委員退職に伴い、後任監査委員として、杉本ゆう議員、吉田こうじ議員の選任の同意が区長より求められ、議会はこれに同意しました。



議長 ただ 太郎



副議長 くぼた 美幸

議長・副議長あいさつ

区民の皆さまには、平素より区政並びに区議会に対し、格別のご理解・ご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今臨時会において副議長を新たに選出し、新体制での議会運営を開始いたしました。

区は、本年度予算を「選ば

れるには『ワケ』がある」新・足立区基本計画スタート」と銘打ち、区政に立ちはだかる喫緊の課題に正面から向き合いつつ、区制100周年に向けて区の魅力を高め、『区民一人ひとりの想いが叶うまち』の実現を目指したものととしております。

また、議会全体から強い要望があった小・中学生の教育費負担軽減策について、区は教材費や修学旅行費等を令和7年度から無償化し、ランドセルや制服代等に対する入学準備金は令和8年の入学生から給付することとなりました。

足立区議会は、今後も区民

の皆さまの安心・安全な暮らしを守ると共に、区外の皆さまには足立区を選んでもらえるよう、諸課題に全力を挙げて取り組んでまいります。

今後とも、皆さまのご協力を心からお願ひ申し上げます。いさつとさせていただきます。

特別委員会の中間報告

(要旨を2面に掲載)

可決した区長提出議案

◇足立区立公園等に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

都市公園の移動等円滑化整備ガイドラインの改訂に伴い、規定を整備するもの

◇令和7年度足立区一般会計補正予算(第3号)

補正額 927万6千円
予算総額 3千494億5千165万3千円

足立区議会委員会委員名簿(令和7年6月13日現在)

委員会名	委員氏名(◎:委員長 ○:副委員長)
常任委員会	総務委員会(定数9名、欠員1名) ◎渡辺 ひであき ○はたの 昭彦 ○岡安 たかし 太田 せいいち 伊藤 のぶゆき へんみ 圭二 土屋 のりこ 川村 みこと
	区民委員会(定数7名) ◎かねだ 正樹 ○横田 ゆう ○さの 智恵子 吉田 こうじ 野沢 てつや きた 太郎 杉本 ゆう
	産業環境委員会(定数7名) ◎長井 まさのり ○佐藤 あい ○岡田 将和 たがた 直昭 藤 てるつや 加地 まさなお 西の原 ゆま
	厚生委員会(定数7名、欠員1名) ◎長 沢 興 祐 ○白 石 正 輝 ○佐々木まさひこ 山 中 ちえ子 高 橋 まゆみ おぐら 修平
	建設委員会(定数7名) ◎いいくら 昭二 ○小 泉 ひろし ○ぬかが 和子 吉岡 茂 市 川 おさと くじらい 実 富田けんたろう
	文教委員会(定数8名) ◎石毛 かずあき ○鹿 浜 昭 ○小 林 ともよ くぼた 美幸 長谷川 たかこ 水 野 あゆみ 中島こういちろう しぶや 竜一
議会運営委員会(定数12名) ◎工 藤 てつや ○たがた 直昭 ○へんみ 圭二 長井 まさのり はたの 昭彦 ぬかが 和子 石毛 かずあき 伊藤 のぶゆき くじらい 実 土屋 のりこ 岡田 将和 中島こういちろう	
特別委員会	総合交通対策調査特別委員会(定数11名) ◎しぶや 竜一 ○山 中 ちえ子 ○おぐら 修平 白石 正輝 小 泉 ひろし 吉田 こうじ 横田 ゆう 石毛 かずあき 野沢 てつや 杉本 ゆう 中島こういちろう
	子ども・子育て支援対策調査特別委員会(定数12名、欠員1名) ◎太田 せいいち ○くじらい 実 ○土屋 のりこ いいくら 昭二 岡 安 たかし ぬかが 和子 渡辺 ひであき 高 橋 まゆみ きた 太郎 佐藤 あい 富田けんたろう
	災害・オウム対策調査特別委員会(定数11名、欠員1名) ◎水 野 あゆみ ○加地 まさなお ○伊藤 のぶゆき 鹿 浜 昭 佐々木まさひこ はたの 昭彦 さの 智恵子 市 川 おさと 工 藤 てつや 長谷川 たかこ
	エリアデザイン調査特別委員会(定数11名) ◎西の原 ゆま ○吉 岡 茂 ○川 村 みこと 長井 まさのり たがた 直昭 くぼた 美幸 かねだ 正樹 小 林 ともよ へんみ 圭二 長 沢 興 祐 岡田 将和

選挙?議会?まずはここから!!

ジュニアページ開設しました

小学校高学年や中学生のみなさんに、区議会や選挙制度に対する関心を高めてもらえるよう、「足立区議会ジュニアページ」を開設しました。

議会や選挙制度についての学びの第一歩として、大人も読み応えのあるものとなっています。ぜひご一読ください!!

ジュニアページはこちらから!

せんきょけん「エラピー」

区議会からのお知らせ

大竹さよこ議員が東京都議会議員選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、令和7年6月13日付けで区議会議員の職は自動失職となりました。これにより、当区議会の現員数は43名となりました。

議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。

たとえば、お祭り・親睦旅行会・会合等の行事に対し、寄附・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。また、個人に対して、お祝い金(入学・卒業等)やお歳暮・お中元等を贈ることも禁じられています。なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚祝い及び香典があります。区民の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

特別委員会の中間報告(要旨)

第1回臨時会において、総合交通対策調査特別委員会、子ども・子育て支援対策調査特別委員会、災害・オウム対策調査特別委員会及びエリアデザイン調査特別委員会が中間報告書を提出しました。

総合交通対策調査特別委員会

報告の要旨は次のとおりです。本特別委員会は、総合交通対策に関する調査研究を進めてきた。

足立区総合交通計画及び足立区地域公共交通計画について

区は、バス路線の維持や再編として、昨年度からはるかぜ路線の協働事業を開始し、地域内交通導入サポート制度では、花畑、常東地区にて本年中の実証実験開始に向けた取り組みを進めてきた。相次ぐはるかぜ路線の運行終了等は区民生活に影響を与えており、交通弱者への既存公共交通の確保と、バス路線の縮小を踏まえた地域交通課題に対応する持続可能な移動手段確保の検討が必要である。

なお、昨年10月に区議会は、「すべての足立区民が交通弱者とならないよう持続可能な交通手段の実現を求める決議」を議決した。すべての区民の交通手段を保障するための施策に、一刻も早く取り組むことを区に強く求めるものである。

足立区交通安全計画について

自転車利用における交通ルールの順守や通学路の安全確保、交通安全教育等、子どもに対する事故防止対策について関係機関と連携を図りながら、区民の安心・安全な自転車の利活用を推進していく必要がある。



地下鉄8号線延伸等の実現に向け、周辺自治体との促進協議会の開催や調査研究を行ってきた。今後も関係自治体が協議し、沿線開発やイベント等でのPR活動を通じて地域の機運醸成を図っていく必要がある。

鉄道網の強化等について

新規模開設や受入数の拡大等を行ったが、今年度の学童保育室入室申請件数は受入可能数を上回った。今後も、地区ごとのニーズを見極めながら、適切な施設整備・拡充が必要である。

子どもの貧困対策及び若年者支援について

若者の意見を区政へ反映させることを目的とした「アダチ若者会議」を昨年度から設置した。若者から直接聴いた意見を今年度中に策定予定のことも計画に活用することが重要であり、若者の意見を自らが実現できるように、更なる取り組みに発展させていくことが求められる。

子ども・子育て支援対策調査特別委員会

本特別委員会は、子ども・子育て支援対策に関する調査研究を進めてきた。

保育ニーズの把握について

足立区の保育所等における年度当初の待機児童は概ね解消されているものの、今後も地域を細分化した詳細な分析を継続して行い、希望する保育施設へ入所できるよう計画的な取り組みが必要である。引き続き、非常に不安定で予測が困難な保育ニーズの変化を的確に把握し、施策へ反映することが求められる。

教育・保育の質の向上について

区内のどの教育・保育施設に

おいても、一定レベルの充実した教育・保育の質を確保できるよう、私立保育施設の保育士確保・定着に向けた経済支援や施設等の適正運営に向けた対策の拡充・強化が必要である。

学童保育室について

新規開設や受入数の拡大等を行ったが、今年度の学童保育室入室申請件数は受入可能数を上回った。今後も、地区ごとのニーズを見極めながら、適切な施設整備・拡充が必要である。

妊産婦支援について

区は、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない支援の充実を目的に、今年度から助産師による訪問型産後ケア事業や約4千世帯への家庭訪問事業を開始する。今後も各事業の実施機関連の数の利用日数の拡大等、支援体制の更なる充実が求められる。



本特別委員会は、望む人が子どもを産み育てる喜びが実感できる社会の実現のため、調査研究を続けていく必要がある。

災害・オウム対策調査特別委員会

本特別委員会は、災害対策及びオウム真理教(アレフ)対策

等に関する調査研究を進めてきた。また、本年2月には「足立区地下鉄サリン事件風化防止啓発推進条例」を制定した。今後も区民・区議会・区が一丸といたなければならぬ。

災害・減災対策について

区は、新たに防災戦略課を設立し、備蓄食料品の3日分への増備を進めているが、備蓄スペースの確保や備蓄倉庫の浸水深等、改善していく必要がある。また、避難行動要支援者の実情に応じた個別避難計画の作成支援に取り組んでおり、今後も計画の実効性を高めると共に、新たな避難先の拡充を進めていく必要がある。

地域防災計画について

都が公表した首都直下型地震の新たな被害想定を受け、大地震に対する備えを一層強化してきた。能登半島地震や防災会議で挙げられた調査内容、帰宅困難者等の対策を地域防災計画に加えていく必要がある。



地区防災計画について

区は、計画の新規策定や見直しのためのワークショップの開催等を支援している。住民の安全な避難や地域の防災力向上のため、コミュニティタイムライン策定支援の継続を要望する。

放射能対策について

区有施設の放射性物質埋設箇所の公表や線量の再測定を実施し、保健医療活動等の内容を充実させて地域防災計画に反映した。今後も区民の安心・安全に向けた情報発信が求められる。

オウム真理教(アレフ)対策について

国への要請活動等が実を結び、本年3月、公安審査委員会による5度目の再発防止処分が決定

された。また、本年2月には「足立区地下鉄サリン事件風化防止啓発推進条例」を制定した。今後も区民・区議会・区が一丸といたなければならぬ。

エリアデザイン調査特別委員会

本特別委員会は、エリアデザインの推進等に関する調査研究を進めてきた。

各地域のエリアデザインについて

綾瀬・北綾瀬エリアでは、旧こども家庭支援センター等跡地活用の地元への丁寧な説明と共に、地元からの要望を把握し、地域に喜ばれる施設の設置を要望する。今後は、綾瀬・北綾瀬ゾーンが連携した回遊性のあるまちづくりの推進を要望する。



花畑エリアでは、更なるにぎわい創出や地域の特徴を踏まえた魅力あるまちづくりを進めると共に、積極的な大学連携や新規事業の実施を求めます。

六町エリアでは、駅前区有地活用事業の抜本的な見直しが必要となったが、地域住民への丁寧な説明を行い、子育て安心・文化のまちを生かしたエリアデザインの推進を要望する。

江北エリアでは、「すこやかプラザ あだち」が開設、上沼田東公園が改装し、高野小学校跡地スポーツ施設の開設が予定されている。今後も周辺環境整備を着実に進めることを求める。

西新井・梅島エリアでは、西新井駅周辺施設等の動向を注視しつつ、東西通行機能の向上等、早期改善を求めると共に、梅田八丁目複合施設の整備等、まちづくりの機運醸成を要望する。

会派役員紹介

足立区議会自由民主党 相談役 白石 正輝 団長 工藤 てつや 幹事長 伊藤のぶゆき 副幹事長 くじらひ 実 岡田 将和

足立区議会公明党 団長 長井まさのり 副団長 小泉 ひろし 同 佐々木まきこ 幹事長 たがた 直昭 副幹事長 石毛かずあき 同 智恵子 さの

日本共産党足立区議団 団長 ぬかが 和子 幹事長 はたの 昭彦 副幹事長 山中 ちえ子 是々非々の会(維新・参政・無所属) 幹事長 へんみ 圭二 副幹事長 富田けんたろう 都民ファースト・無所属の会 幹事長 中島こういちろう 副幹事長 佐藤 あい 同 川村 みこと

足立区議会改革を 全力で推し進める会 幹事長 土屋 のりこ 副幹事長 長谷川たかこ

編集後記 各会派役員変更に伴い、広報委員会の構成も変わりました。今後も、読みやすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。

表彰

全国市議会議長会より、足立区議会議員5名が表彰されました

Table with 5 columns: 表彰種別, 氏名, 所属, 職歴, 役職

会派役員紹介

足立区議会自由民主党

相談役 白石 正輝 団長 工藤 てつや 幹事長 伊藤のぶゆき 副幹事長 くじらひ 実 岡田 将和

足立区議会公明党

団長 長井まさのり 副団長 小泉 ひろし 同 佐々木まきこ 幹事長 たがた 直昭 副幹事長 石毛かずあき 同 智恵子 さの

日本共産党足立区議団

団長 ぬかが 和子 幹事長 はたの 昭彦 副幹事長 山中 ちえ子 是々非々の会(維新・参政・無所属) 幹事長 へんみ 圭二 副幹事長 富田けんたろう 都民ファースト・無所属の会 幹事長 中島こういちろう 副幹事長 佐藤 あい 同 川村 みこと

足立区議会改革を

全力で推し進める会 幹事長 土屋 のりこ 副幹事長 長谷川たかこ

編集後記

各会派役員変更に伴い、広報委員会の構成も変わりました。今後も、読みやすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。

広報委員会委員

(議長) 長 ただ 太郎 (副議長) 長 くぼた 美幸 (議会運営委員長) 伊藤のぶゆき ぬかが 和子 伊藤のぶゆき ぬかが 和子 岡田 将和 へんみ 圭二 長井まさのり 中島こういちろう たがた 直昭 土屋 のりこ 石毛かずあき